取扱説明書

オフィスシュレッダー
GF01320-V

www.gbc-japan.co.jp
A Subsidiary Of ACCO Brands Corporation

〒164-0012　東京都中野区本町1-32-2　ハーモニータワー
TEL. 03(5351)1801　http://www.gbc-japan.co.jp

はじめに

このたびはGBCオフィスシュレッダーお買い求めいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
本取扱説明書は必ず保管してください。

目　次

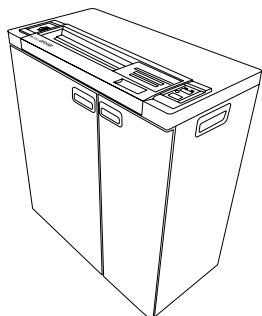
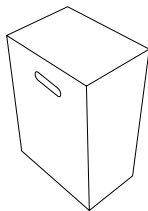
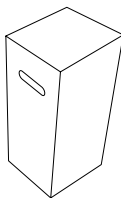
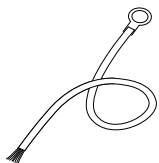
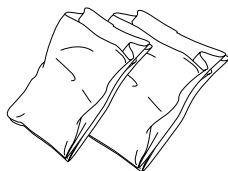
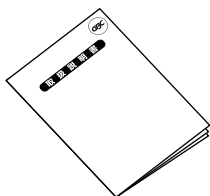
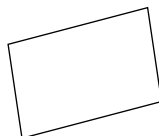
1・ 内容物の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2・ ご使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3・ 各部の名称と働き・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　LEDランプ表示説明・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
4・ セットアップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
　固定金具の取り外し・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
　設置場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
　アース線の取り付け・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
5・ ご使用の前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
　細断能力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
6・ ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
　スリープモード・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
　“オートスタート”停止”逆転”ボタン・・・・・・・・・ 15
　オートリバース機能・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
　紙詰まりの解消方法・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
　ゴミを捨てる時・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
　安全装置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
7・ お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
8・ こんな時は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
9・ 製品仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
　保証とサービス（保証書添付）

お客様へ

★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。

★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

1・内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されていることをご確認ください。

ご使用になる前に

このシュレッダーのカッターは、１ヶ月間の細断量がA4コピー用紙:20,000枚(64g/m²)の細断環境で５年、カード:5,000枚、FD:500枚、MO:5枚、CD/DVD:5,000枚の細断環境で３年間使用されることを想定し製作されています。

2・ご使用上の注意

表示の意味

警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告

危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。

危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。

ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。 引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

髪が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。 引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

お手入れの際に可燃性スプレー式オイルやクリーナーを使用しないでください。
使用すると内部にガスがたまり、引火の危険性があります。

万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注意

本機は記録用メディア(CD/DVD/FD/MO/カード)と紙類の細断専用機です。
他の目的に使用しないでください。
※故障の原因となります。
★ＯＨＰシート･カーボン紙･感熱紙･厚紙･通帳の表紙･封筒(糊がついているため)･ポリ袋･布･ビニール･フィルム･ラベル用紙･シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。
★良好な状態でお使いいただくため、また分別廃棄の観点からもステープル・クリップ類は外して細断されることをお勧めします。10号以上のステープル、29mm以上の長さのゼムクリップの細断は故障の原因となることもありますのでお避けください。

カードは必ず磁気部分を横向きにして投入してください。
※データ判読が可能になる場合があります。

CD/DVD/FD/MOのラベルは、はがして細断してください。
※カッター内部にラベルが付着し、細断能力が落ちたり、故障の原因になります。

CD/DVD/FD/MO/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。
※けがをする恐れがあります。

投入口に異物を入れないでください。
※感電や故障の原因になります。

カッターには油を注がないでください。
※故障の原因になります。

本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。
水平で安定した場所に設置してください。
※けがをする恐れがあります。
操作中に転倒したときは、必ず電源をオフにしてから、起こしてください。

本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。
※けがをする恐れがあります。

冷暖房機のそば、高温(+30℃以上)多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

本機を水のかかる場所に設置しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

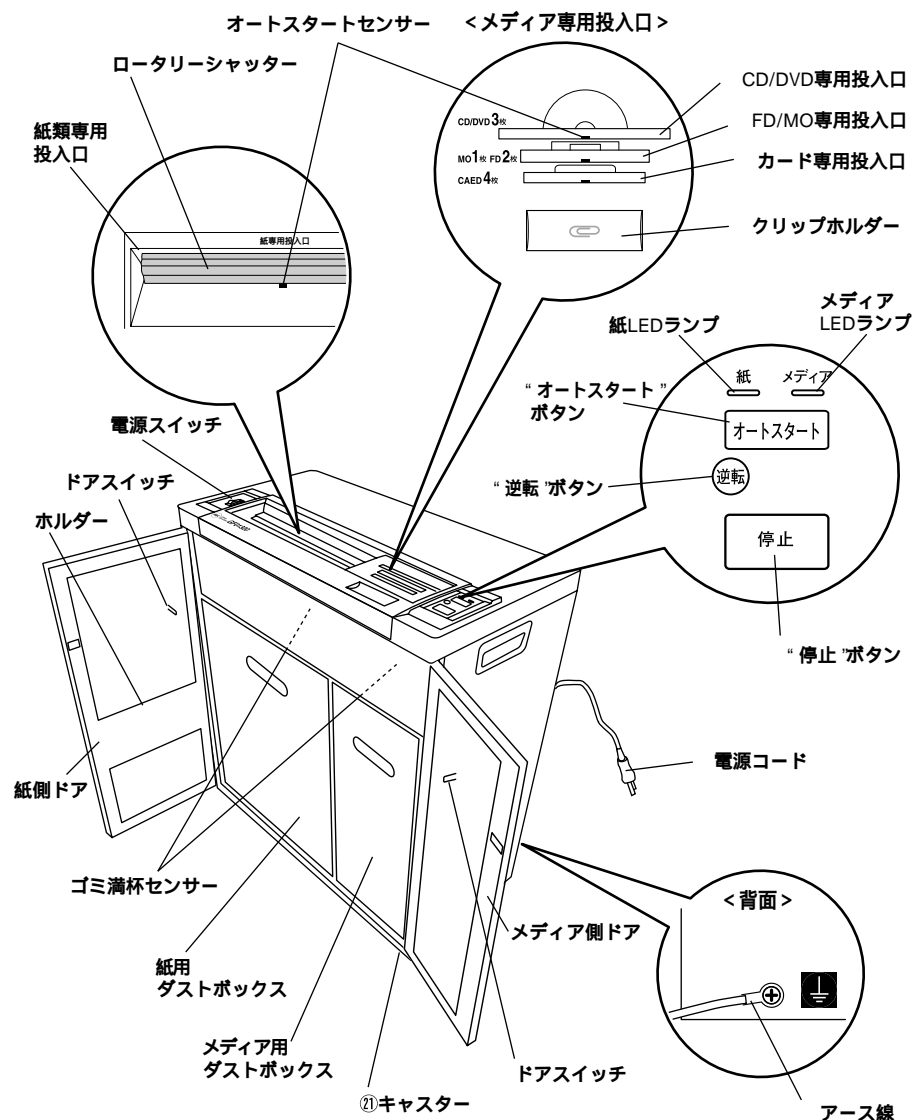
ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、お手入れをする時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

電源プラグにホコリが付着したら必ず取り除いてください。
※火災の恐れがあります。

必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにものをおかないでください。

電源は定格15A以上のコンセントを単独で使用し、電源プラグを根元まで差し込んでください。タコ足配線はしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

3・各部の名称と働き

① 紙類専用投入口
細断する紙を投入します。紙以外の投入は絶対に避けてください。

② ロータリーシャッター
通常は安全のために閉じられていますが、逆転させた時には詰まった紙を取り除きやすくなるように開きます。詰まった紙を取り除いた後はロータリーシャッターを閉じてください。

③ オートスタートセンサー
オートスタートスタンバイ状態で、各投入口中央にあるオートスタートセンサーを紙・CD/DVD/FD/MO/カードが通過するとカッターが自動的に正転作動します。

④ CD/DVD専用投入口
CD/DVD専用の投入口です。

⑤ FD/MO専用投入口
FD/MO専用の投入口です。

⑥ カード専用投入口
カード専用の投入口です。

⑦ クリップホルダー
細断に不適な物やクリップを仮置きするのにご利用ください。

⑧ 電源スイッチ
電源スイッチを"Ｉ"(電源入)側へ押し込みますと電源が入り、紙LEDランプ・メディアLEDランプがともに"緑色"に点灯します。また、"〇"(全停止)側へ押し込みますと電源が切れます。

⑨ 紙LEDランプ
電源が入りますと"緑色"に点灯して電源オン状態を表示します。また、メディアLEDランプとともに様々な状況を表示します。（後述「LEDランプ表示説明」参照）

⑩ メディアLEDランプ
電源が入りますと"緑色"に点灯して電源オン状態を表示します。また、紙LEDランプとともに様々な状況を表示します。（後述「LEDランプ表示説明」参照）

⑪"オートスタート"ボタン
このボタンを押しますと、紙LEDランプ・メディアLEDランプがともに"橙色"に点灯します。オートスタートスタンバイ状態となり、紙・各メディアが各投入口のオートスタートセンサーを通過することにより自動的に細断を開始し、細断後10秒で停止します。

⑫"逆転"ボタン
電源オン状態で、このボタンを押している間だけカッターを1.5秒間逆転させることができます。この時、紙LEDランプ・メディアLEDランプはともに"赤色"に点灯します。
オートスタートスタンバイ状態では"逆転"ボタンを押しても動きません。
ロータリーシャッターが「閉」状態で、1.5秒間、1回だけ逆転します。

⑬"停止"ボタン
このボタンを押しますと、運転中に停止させることができます。オートスタートスタンバイ状態でこのボタンを押すと、オートスタートスタンバイ状態が解除されます。

⑭ ドアスイッチ
ドアを開けますと、紙LEDランプあるいはメディアLEDランプが"緑色"に点滅して運転を停止します。

⑮ ホルダー

取扱説明書(本書)・ゴミ袋・専用工具(六角レンチ)取り外した固定金具などを保存してください。

⑯ ゴミ満杯センサー

ゴミ満杯時には、センサーが働き、紙LEDランプあるいはメディアLEDランプが "緑色" に点滅して、紙用あるいはメディア用ダストボックスが満杯であることをを知らせます。

⑰ 紙用ダストボックス

本体をセットしてご利用いただく紙用の専用ダストボックスです。

⑱ メディア用ダストボックス

本体をセットしてご利用いただくメディア用(CD/DVD/FD/MO/カード)の専用ダストボックスです。

⑲ アース線

細断時に発生する静電気障害を軽減するためにアース線を取り付けてください。

⑳ 電源コード

必ずAC100V のコンセント(定格15A以上)に接続して使用してください。
タコ足配線は避けてください。

㉑ キャスター

本機のキャスターは左右にだけ動きます。前後には動きませんので、移動の際は注意してください。

LEDランプ表示説明

**紙側LEDランプとメディア側LEDランプが下表のように様々な状態を表します。
LEDランプの表示を理解した上、使用してください。**

紙側	メディア側	カラー ・ 状 態	説 明
○	○	消灯	電源スイッチオフ状態 スリープモード中
●	●	"緑"(両方) 点灯	電源オンスタンバイ状態(ボタン操作待ち)
◍	◍	"橙"(両方) 点灯	オートスタートスタンバイ状態(細断物を投入すれば運転する)
◉	◉	"赤"(両方) 点灯	正転運転中 逆転ボタンを押している間の逆転運転中
✷	○	"緑"(紙側) 点滅	紙ゴミ満杯 紙側ドア(左)が開いている
○	✷	"緑"(メディア側) 点滅	メディアゴミ満杯 メディア側ドア(右)が開いている
✷(赤)	✷(赤)	"赤"(両方) 点滅	紙詰まりがあってオートパワーカットオフ動作中
✷(赤)	◍	"赤"(紙側) 早い点滅	ロータリーシャッターが開いている
✷	✷(赤)	"赤・緑"(両方) 交互点滅	モーターが過熱して停止中
◉	→ ◍	"赤・緑"(両方) 移動	過剰投入してオートリバース中
✷	✷	"緑"(両方) 早い点滅	過剰操作シャットオフ中

○ :消灯 ● :"緑" ◍ :"橙" ◉ :"赤" ✷ :点滅

4・セットアップ

固定金具の取り外し

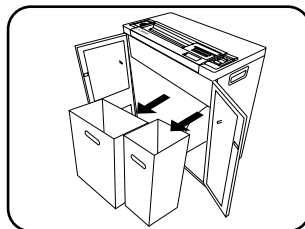
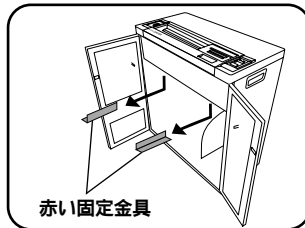
本機は、輸送時の事故防止のためにカッター部が本体に固定されています。初めて使用する前に、固定金具を取り外してください。

⚠ 注意

本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。
※けがをする恐れがあります。

⚠ 警告

固定金具の側にカッター開口部がありますので、手を触れないように注意して作業を行ってください。
※けがをする恐れがあります。

①ドアを開き、左右のダストボックスを引き出してください。

①キャビネットの中（マシン底部）にある赤い固定金具のネジを、付属の六角レンチで取り外してください。

※取り外した固定金具・ネジ・六角レンチは、移動や修理のために必要となりますので保管しておいてください。

設置場所

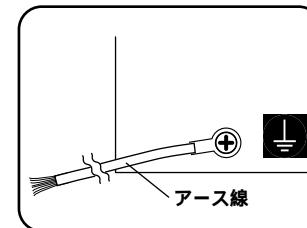
本機は、必ず水平で安定した床に設置してください。前後に傾斜した床に設置すると、メディアくずの満杯検知が正常に働かず、故障の原因になります。

⚠ 注意

水平で安定した場所に設置してください。
※けがをする恐れがあります。

アース線の取り付け

細断時に発生する静電気障害を軽減するためにアース線を取り付けてください。

付属のアース線をキャビネット裏面のアースマーク部のネジに取り付け、アース線を床に垂らしてください。この時、被覆を取ってある導体部を扇型に広げるなどしてアース線と床の接触面積を大きくすると、より大きな効果があります。

※床にジュウタン等の敷物がある場合は、敷物の下にアース線を入れてください。
※電気コンセントにアース線がある環境の場合は、これに接続してください。さらに効果がアップします。

5・ご使用の前に

本機は記録用メディア（CD/DVD/FD/MO/カード）と紙類の細断専用機です。

★OHPシート・カーボン紙・感熱紙・厚紙・通帳の表紙・封筒（糊がついているため）・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。
★良好な状態でお使いいただくため、また分別廃棄の観点からもステープル・クリップ類は外して細断されることをお勧めします。10号以上のステープル、29mm以上の長さのゼムクリップの細断は故障の原因となることもありますのでお避けください。

細　断　能　力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数
紙　類	A　4（コピー用紙 64g/m²）	クロスカット（4.3×35mm）	３０枚（50HZ） ２７枚（60HZ）
記録用メディア	CD/DVD	スパイク＆カット	3枚（50/60HZ）
	F　D	カット（10mm）	2枚（50/60HZ）
	M　O	（中央部 53mm）	1枚（50/60HZ）
	カ　ー　ド	スパイク（5.5～7.5mm）	4枚（50/60HZ）

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

注意

CD/DVD/FD/MO/カードを絶対に紙専用投入口に入れて細断しないでください。
モーター保護のため、紙類とメディア類を同時に細断しないでください。
※故障やけがをする恐れがあります。

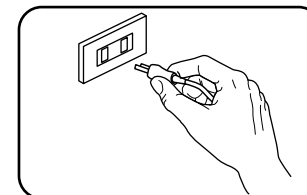
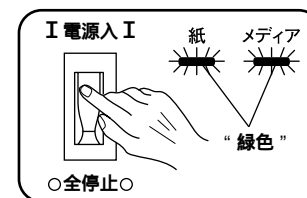
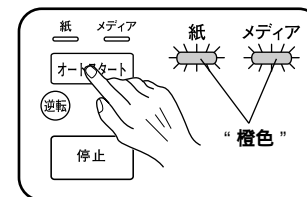
⚠ 警告

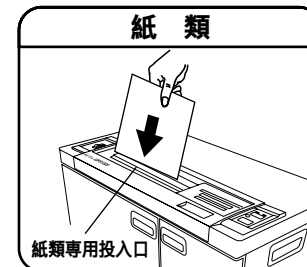
メディア用・紙類用カッターはいつも同時に作動しています。使用していない投入口でネクタイ・ネックレス・髪・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります.
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。 引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

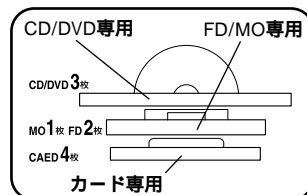
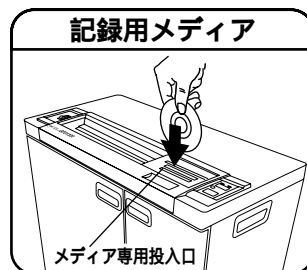
6・ご使用方法

電源コードを接続する前に下記の注意点をお守りください。

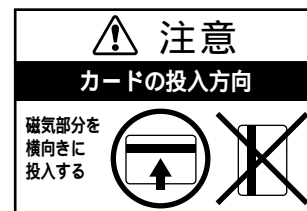
★AC100V のコンセント（定格15A以上）に接続して使用してください。
★ゆるみのない、建物備え付けのコンセントに電源プラグを元まで差し込んでください。

①投入口に何もないことを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

②電源スイッチを“Ⅰ”（電源入）側へ押してください。
LEDランプ（紙用・メディア用）が“緑色”に点灯し、電源オン状態となります。

③“オートスタート”ボタンを押してください。
LEDランプ（紙用・メディア用）が“橙色”に変わり、オートスタートスタンバイ状態となります。

④細断するものを投入口の中央にまっすぐに入れてください。
細断時はLEDランプが“赤色”に変わります。

紙がカッターに引き込まれはじめたら、紙から手を離してください。
連続細断する時は、先の細断が終わってから投入してください。

★運転開始から10秒以内に何も投入されない場合、あるいは投入間隔が10秒を超えると自動的に停止します。停止した際はスリープモードに入ります。
使用する場合は再度“オートスタート”ボタンを押してください。

メディアは表示された専用の投入口へ投入してください。メディアが落下しはじめたら、メディアから手を離してください。もし、投入口でメディアが引っかかった場合、手で軽く押してください。連続細断する時は、先の細断が終わってから投入してください。

ーカードの細断についてー

★カードは磁気を横向きにして投入してください。磁気部分を縦に投入すると、データ判読が可能になる場合があります。

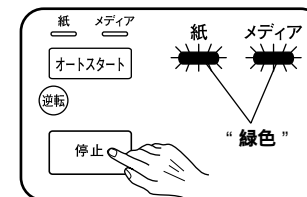
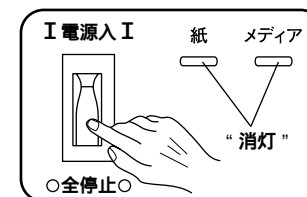
★このシュレッダーの細断寸法は、磁気カードを細断する事を想定して製作されています。時代の変化と共にICチップのサイズや位置が変わった場合、カード発行元等に情報漏洩の安全性の確認をしてください。

⚠ 注意

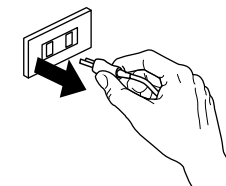
カードの投入方向

★運転開始から10秒以内に何も投入されない場合、あるいは投入間隔が10秒を超えると自動的に停止します。停止した際はスリープモードに入ります。使用する場合は再度“オートスタート”ボタンを押してください。

⚠ 注意

CD/DVD/FD/MO/カードを絶対に紙専用投入口に入れて細断しないでください。
モーター保護のため、紙類とメディア類を同時に細断しないでください。
※故障やけがをする恐れがあります。

⑤“停止”ボタンを押してください。
LEDランプ（紙用・メディア用）が“緑色”に変わり、電源オン状態となります。
電源オン状態が60秒間続くとスリープモードに入ります。

⑥電源スイッチを“○”（全停止）側へ押してください。
LEDランプ（紙用・メディア用）が消灯します。

ー使用しない時はー

使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

スリープモード

待機状態(運転停止状態)が60秒続いた場合、もしくは細断終了後10秒間放置した場合、スリープモードが働きLED表示ランプも消して待機電力をゼロにします。

★スリープモードの目覚めは、“ オートスタート ”･“ 停止 ”･“ 逆転 ”ボタンのいずれかを押してください。
LED表示ランプが“ 緑色 ”に点灯して電源オン状態に戻ります。
★スリープモード機能の解除
紙側またはメディア側のドアが開いていますと、スリープモードは働きません。

“ オートスタート ”･“ 停止 ”･“ 逆転 ”ボタン

“ オートスタート ”ボタン

押すと、オートスタートスタンバイ状態に入り､細断物の投入を待ちます。

“ 停止 ”ボタン

運転中に押すと停止します。
オートスタートスタンバイ中に押すと、電源オン状態に戻ります。

“ 逆転 ”ボタン

電源オン状態の時、1.5秒間1回だけ手動逆転を受け付け、かみこんだ紙やメディアを投入口に返すなどの役割をします。
オートスタートスタンバイ状態では､“ 逆転 ”ボタンを押しても動きません。

※ボタン操作と異なる方向に回転している時は､“ 停止 ”ボタンを押してカッターの回転を止めてから、ボタン操作をしてください。

オートリバース機能

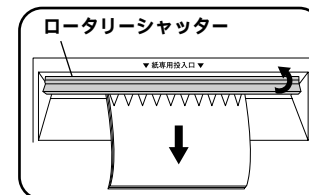
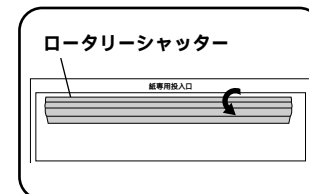
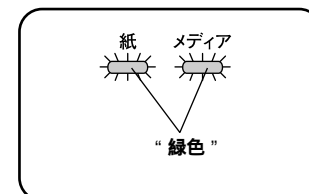
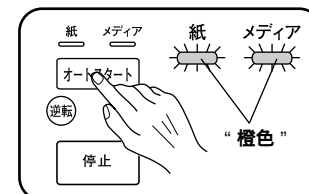
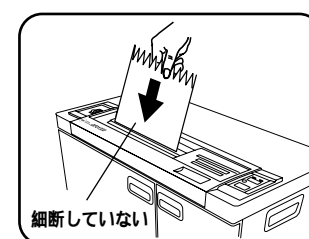
紙を過剰投入したり、｢紙とメディア｣または｢異なるメディアを同時に｣投入すると、投入口に戻されて自動停止します。

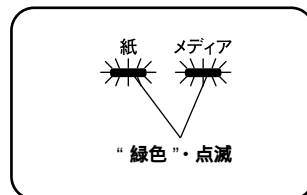
★紙だけの過剰投入の場合は、投入口から紙を引き抜き、枚数を最大細断枚数以下に減らして再度投入してください。
★紙とメディアを同時に投入して戻った場合は、紙側投入口から紙を引き抜いた後､“ オートスタート ”ボタンを押して､投入口に残ったメディアを細断してください。

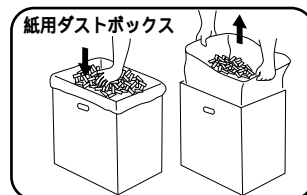
紙詰まりの解消方法

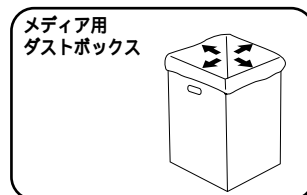
オートリバースが働いて投入口に戻った紙が引きぬけない場合は、下記の手順で操作を行ってください。

①ロータリーシャッターを手で開け、投入口の隙間を大きくして、詰まった紙を引き抜いてください。

※引き抜けない時は、ロータリーシャッターを閉じて､“ 逆転 ”ボタンを押してください。
1.5秒間1回だけ逆転させることができます。

②詰まった紙を引き抜いたら､ロータリーシャッターを閉めてください。

③LEDランプ(紙用･メディア用)が“ 緑色 ”に変わり、電源オン状態になります。

④“ オートスタート ”ボタンを押すと、LEDランプ(紙用･メディア用)が“ 橙色 ”に変わり、オートスタートスタンバイ状態となります。

⑤引き抜いた紙を、最大細断枚数以下に減らして、細断していない方向から投入口にまっすぐに入れてください。

ゴミを捨てる時

①ダストボックスが満杯になりますと、ゴミ満杯センサーが働き、LEDランプ“緑色”が点滅して知らせます。
ドアを開けて、ダストボックスを引き出してください。

<紙用ダストボックス>

②紙用ダストボックスは引き出して、2〜3回押し込んで、ゴミ袋を抜いて捨て、新しいゴミ袋に交換してください。
（740×800mmサイズのゴミ袋が適正サイズです。）

<メディア用ダストボックス>

②メディア用ダストボックスは引き出して、そのままゴミ袋を抜いて捨て、新しいゴミ袋に交換してください。
新しいゴミ袋はダストボックスの内側に密着させてセットしてください。
（550×800mmサイズのゴミ袋が適正サイズです。）

⚠ 注意

CD/DVD/FD/MO/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

★細断クズは地域の指定に従って処理しましょう。
★付属のゴミ袋がなくなった場合は市販品をご利用ください。

ーダストボックスのセットー

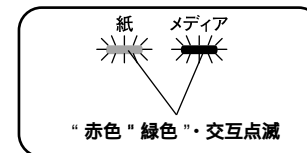
ダストボックスには方向性があります。ダストボックスの取っ手穴が手前にくるようにセットしてください。

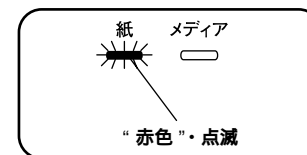
ーゴミ満杯センサー（紙側）のクリーニングー

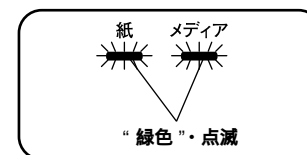
紙側ドア受け部の底面にあるゴミ満杯センサーにホコリが付着しますと、センサーが働かないことがあります。定期的にハケでホコリを取り払ってください。

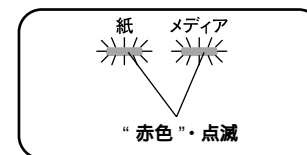
安全装置

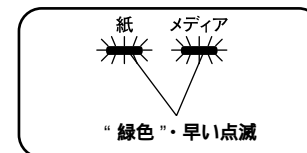
<モータ過熱：オートカット>

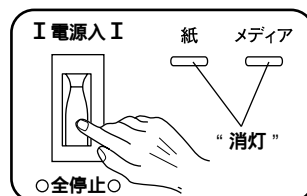
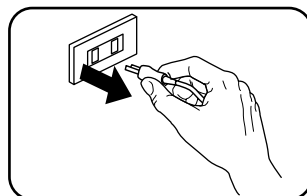
◇LEDランプ
“赤色”“緑色”が交互点滅します。
◆処置
・電源をオフにして1時間ほどお待ちください。

<ロータリーシャッター開放>

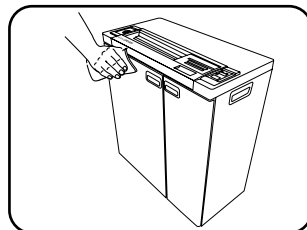
◇LEDランプ（紙側）
“赤色”が点滅します。
◆処置
・紙詰まりが解消した後、ロータリーシャッターを閉めてください。

<ドア開放：ドアスイッチ>

◇LEDランプ
紙またはメディア側の“緑色”が点滅します。
◆処置
・点滅している側のドアを閉めてください。

<投入口内詰まり：オートパワーカットオフ>

◇LEDランプ
投入口内に細断物が残ったまま20分経過すると“赤色”が点滅します。
◆処置
・電源スイッチをオフにして、投入口内に残った細断物を取り除いた後、電源スイッチをオンにしてください。

<過剰なボタン操作：過剰操作オートシャットオフ>

◇LEDランプ
ボタン操作を短い時間の中で繰り返し操作されると、ボタン操作を受け付けなくなり、“緑色”が早い点滅をします。
◆処置
・無理なボタン操作をしないでください。
・約5秒間お待ちください。電源オン状態に復帰します。

7・お手入れ方法

①電源スイッチを"○"(全停止)側へ押して電源を切ってください。
LEDランプ(紙用・メディア用)が消灯します。

②電源スイッチがオフになっていることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

③やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部樹脂部とキャビネットだけにしてください。

★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。
※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

⚠ 警告

ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

8・こんな時は

現　象	LEDランプ・原　因	対処法（参照ページ）
動かない	"緑色"のLEDランプが点灯していない	
	◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグを根元まで正しくコンセントに入れてください。（12ページ）
	◇電源スイッチがオン"I"側に入っていますか？	電源スイッチがオン"I"(電源入)側に押してください。LEDランプが"緑色"に点灯します。（12ページ）
	◇60秒以上使用していない	スリープ状態にあります。いずれかのボタンを押してスリープ状態から目覚めさせてください。（15ページ）
	"緑色"のLEDランプが点滅している	
	◇ドアが開いていませんか？	LEDランプが点滅している側(紙側・メディア側)のドアをしっかり閉めてください。（18ページ）
	◇ゴミが満杯になっていませんか？	センサーがゴミ満杯を検知しました。LEDランプが点滅している側(紙側・メディア側)のダストボックスを引き出してゴミを処分してください。（17ページ）
	◇ゴミ袋がダストボックスに密着していない	ゴミ袋はダストボックスに密着させてセットしてください。（17ページ）
	◇長期間、ゴミ満杯センサーのクリーニングをしていない	ゴミ満杯センサーにホコリが付着しています。ハケなどで取り払ってください。（17ページ）
	"赤色"のLEDランプが点滅している	
	◇紙投入口に紙片が残っていませんか？	電源スイッチをオフ"○"(全停止)にして、紙片を取り除いてください。その後、電源スイッチをオン"I"(電源入)側に押してください。（18ページ）
	◇メディア投入口にメディア片が残っていませんか？	電源スイッチをオフ"○"(全停止)にして、メディアを取り除いてください。その後、電源スイッチをオン"I"(電源入)側に押してしてください。（18ページ）
	◇ロータリーシャッター(紙投入口部)が開いていませんか？	ロータリーシャッター(紙投入口部)をしっかりと閉めてください。（18ページ）

現　象	LEDランプ・原　因	対処法（参照ページ）
動かない	“ 赤色 ”“ 緑色 ”のLEDランプが交互点滅している ◇30分以上連続して細断していませんか？	モーター保護のためオートカット機能が働き、停止しました。電源スイッチをオフ“ ○ ”(全停止)にして、1時間ほど冷却ください。（18ページ）
	“ 緑色 ”のLEDランプが早い点滅をしている ◇短い時間の中でボタン操作を繰り返してしていませんか？	過剰操作オートシャットオフ機能が働き、停止しました。約5秒間お待ちください。電源オン状態に復帰します。（18ページ）
	“ 緑色 ”のLEDランプが点灯している ◇細断中に“ 停止 ”ボタンを押した ◇細断中にドアを開け閉めした	使用する場合は再度“ オートスタート ”ボタンを押してください。LEDランプが“ 橙色 ”に変わり、オートスタートスタンバイ状態となります。（12•13・18ページ）
	“ 橙色 ”のLEDランプが点灯している ◇細断するものが投入口中央を通過していますか？	投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにまっすぐに投入してください。（12ページ）
細断中に止まった	“ 緑色 ”のLEDランプが点滅している ◇ゴミが満杯になりました	センサーがゴミ満杯を検知しました。LEDランプが点滅している側（紙側・メディア側）のダストボックスを引き出してゴミを処分してください。（17ページ）
	“ 緑色 ”“ 橙色 ”のLEDランプが移動している ◇最大細断枚数以上の量を投入した ◇紙とメディアを同時に投入した ◇異なるメディアを同時に投入した ◇投入口の幅より大きな紙を入れた	オートリバース機能が働き、投入口に戻されて自動停止します。戻った物をを引き抜いた後、“ オートスタート ”ボタンを押して、再度投入してください。（15ページ）

現　象	LEDランプ・原　因	対処法（参照ページ）
操作できない	原因不明 ◇運転できない ◇LEDランプが点灯しない ◇LEDランプの点滅が消えない ◇操作ボタンを押しても運転しない	一度、電源スイッチをオフ“ ○ ”(全停止)にして、５秒待って再度電源スイッチをオン“ Ｉ ”(電源入)にしてください。この操作で解決できない場合は、販売店もしくは　弊社までご連絡ください。

9・製品仕様

商品名	オフィスシュレッダー GF01320-V	
品番	GF01320-V	
細断物	紙類	CD/DVD/FD/MO/カード
投入幅	320 mm（A3）	CD/DVD：125 mm FD/MO： 91 mm カード： 87 mm
細断サイズ	4.3×35 mm クロスカット	カット： 10 mm×2 （中央部 53mm） スパイク： 5.5〜7.5 mm×6
最大細断枚数	30 枚(50Hz) / 27 枚(60Hz) (A4コピー用紙)	CD/DVD：3枚 F D：2枚 M O：1枚 カード：4枚
細断速度	約 4.2 m／分(50Hz)、約 4.9 m／分(60Hz)	
サイズ(W) x (D) x (H)	658 × 358 × 705 mm	
質量 kg	68.0 kg	
電源	AC100 V, 50/60 Hz	
定格消費電力	730 W	
定格時間	30分運転	
使用周囲温度	15℃〜30℃	
使用周囲湿度	10〜90%RH（結露なきこと）	

キ リ ト リ 線

オフィスシュレッダー　保証書

品　名	オフィスシュレッダーGF01320-V
品　番	GF01320-V
保証期間	【本　体】 1年 【紙用カッター】 5年 【メディア用カッター】 3年
ｼﾘｱﾙNo.	

★お買上げ日	年　月　日
★お　客　様	ご芳名 ご住所 TEL　（　　）

★印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

ＧＢＣ製品をお買い上げいただきありがとうございます。保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	住所／店名 TEL　（　　）

GBC® 日本ジー・ビー・シー株式会社
www.gbc-japan.co.jp
A Subsidiary Of ACCO Brands Corporation
ACCO BRANDS

〒164-0012　東京都中野区本町1-32-2　ハーモニータワー
TEL. 03(5351)1801　http://www.gbc-japan.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託する保安会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

お客様相談窓口　：野田サービスセンター　04-7129-2135

修理メモ

保証とサービス

★保証書は内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。

★保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

（1）保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
e 本書の掲示のない場合。
f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
g 本機の異常な稼働時間や細断を生業として本機を使用した場合、またはこれに準ずる使用をした場合。
h 消耗品の交換
（2）カッターの保証は、本書記載の条件下での使用で、カッターが欠損・変形したことにより継続使用が困難となった場合に適用します。異常な稼働時間状況による欠損・変形や正常摩耗による細断枚数の減少などを保証するものではありません。
（3）ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。
（4）本書は日本国内においてのみ有効です。
（5）本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
（6）補修用性能部品保有期間は製造中止後5年間です。
同等機種との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。